

地域の催しや明るい話題などが
「さ」いしたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



石巻市老人クラブ連合会の人たちが淡路を満喫



▲梅林を觀賞し交流を深める老人クラブの人たち

淡路の老人クラブ連合会と交流

市老人クラブ連合会は2月28日、淡路ブロック老人クラブ連絡協議会女性委員会の研修会において、宮城県石巻市の老人クラブ連合会の会員と交流しました。

まず一行は広田梅林で観梅を楽しんだ後、振舞われた郷土料理の「ちよぼ汁」を味わいました。

続いて道の駅うずしおでは、交流会や懇親会で絆を深

めました。懇親会では、島内3市の各老連が太鼓や踊りを披露し、石巻市老人会の人たちも入り混じっての阿波踊りで盛り上がりました。最後に廣地宏会長が被災地復興へのエールを送り、交流会を閉じました。

その後、一行は淡路人形浄瑠璃館を訪れ、人形を実際に扱って様々な表情を表現したり、三味線の音色に耳を傾け、500年以上の歴史をもつ淡路人形浄瑠璃を満喫しました。

未来に語り継ぐ湊の歌

湊地区で歌人・斉藤茂吉の詠んだ短歌を記した歌碑が建立され、2月25日に除幕式が行われました。この歌は、茂吉が湊を訪れた際に迎りを散策し、その時の様子を詠んだものです。式では歌碑を制作した菊川兼男さん(湊)が歌を詠み、その意味を解説しました。

菊川さんは教師だった頃、湊について詠ったこの歌を知

斉藤茂吉の歌碑建立

り、多くの人に誇りとして覚えてもらいたいとの思いから私費を投じて歌碑を制作しました。歌碑に刻まれた茂吉の歌は、菊川さんが懇意にしている阿那賀診療所の大鐘稔彦院長が揮毫しました。

菊川さんは「湊について詠ったのはこの歌だけ。この歌碑が語り部となり、後々まで語り継いでいってほしい」と話しました。



▲斉藤茂吉の歌碑の隣に立つ菊川さん

神輿を担いで還暦を祝う

賀集八幡神社本殿隣の丹生神社では、毎年3月16日、還暦を迎える地元の人や出身の人たちが集まって「丹生神社祭」が催されます。今年は37人が参加して、男性は白装束で神輿を担ぎ、女性は紅色の御幣を手に持ち神輿を先導して巡行しました。昔は福良口の椽神社まで練り歩いて往

賀集八幡の丹生神社

復したそうですが、今は参道の鳥居まで担いだ神輿はそのあと車に乗せて運ばれます。

還暦は、一巡して再び生まれた年の干支に還ったことを祝うもので、参加者らは「童心にかえったような新たな気持ちになれました」と桜のつぼみも出始めた参道を笑顔で巡行しました。



▲還暦を祝う参加者らによる神輿の巡行

みどりふれあい福祉のついで



▲ダンスを披露する園児たち

みどりふれあい福祉のついでが2月25日、緑市民センターで行われました。同ついでには、社会福祉協議会みどり支部が老人クラブや小中学校

社会福祉協議会



▲竹馬の乗り方を指導する民生委員の人たち

PTA、民生委員などに呼びかけ実行委員会を組織。地域の活性化や小地域でのつながりを深めることを目的として企画しました。

当日は雨が降る中、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の人たち約500人が集まり、昔遊びや餅つき、豚汁の振る舞いなどが行われました。



▲餅つきや縄跳びをして地域の人たちと触れあう子どもたち

おめでとう

スポーツ賞

南あわじ市スポーツ表彰式が3月3日に西淡公民館で開催されました。各スポーツで平成23年に優秀な成績を収めた人や、永年にわたりスポーツの普及・振興に貢献した人など、総勢66人に各賞が贈られました。

◆功労賞

森崎 英毅さん(福良)
船本 泰生さん(志知)
片山 勝義さん(賀集)

◆最優秀指導者賞

島田 孝さん(市)

◆優秀選手賞

村上 順子さん(潮美台)

◆奨励賞

20人

兵庫県体育協会表彰

宇都宮さんは平成13年から10年間兵庫県バスケットボール協会理事長を務められ、現在も副会長として貢献しています。

◆体育功労賞

宇都宮敏晴さん(八木)

全国大会出場

◆野球

清水 翔さん(洲本高)
滝本 涼さん(洲本高)
土井 康輔さん(洲本高)
松原 大輝さん(洲本高)
山口 達也さん(洲本高)
郷野 孔太郎さん(洲本高)
酒部 敦史さん(洲本高)
平 壮真さん(洲本高)
藤井 聖也さん(洲本高)
森岡 裕樹さん(洲本高)
野口 哲司さん(八木)



▲選抜高等学校野球大会に出場する市内中学校出身の選手たちと監督の野口さんが激励されました

◆ウエイトリフティング

里深の瑞季さん(淡路高)
有働乃里日さん(淡路高)



▲3月25日に行われた全国大会に出場しました